

＜一般社団法人宇佐市医師会 宇佐市在宅医療・介護連携支援センター 様＞

上映日:2021/12/18(土) 場所:ウサノピア 大ホール(大分県宇佐市)



在宅医療・介護、ACPの普及啓発を目的に実施。これからの担う高校生も数名参加

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

コロナ禍で市民講座の開催をどの様に行っていくかを検討していました。大きな会場を使用し、人数を制限することで今回、開催になりました。目的としては在宅医療と介護を知ってもらう事、ACPの普及啓発です。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

宇佐市医師会在宅医療・介護連携支援センター、宇佐市役所、宇佐市医師会事務局のメンバーです。

●協力を得られた団体はありましたか？

宇佐市(共催)です。市へ共催申請書を提出しました。

●資金はどのように捻出しましたか？

宇佐市から委託費としてもらっている「市民への普及啓発」のための費用より捻出しました。

●地域へどのように告知をしましたか？

市報、市役所ホームページ、介護予防教室・サロンなど、フリーペーパー・ポスター、チラシの配布です。

●上映会の準備や開催など今回の活動を通じて、地域作りに繋がったエピソード等があれば教えてください。

市民講座ということで、普段他掲示を扱っていないところでも快く掲示を受け入れてもらえたりしました。

●上映会当日の様子や、感想を教えてください。

60～70代の年代層の女性が多かったです。

今回、これからの担う高校生にも見て欲しいと思い市内の高校にもポスター、チラシ配布を行ったので、10代の高校生だけで参加した方が数名いたのが嬉しかったです。

●上映会を開催してみて、いかがでしたか？

映画を鑑賞し、考えさせられる面も多々ありました。「こうあればもっと在宅医療・介護がよりよくなるだろうな」と思うことも多く、看取りの場面は理想の形だなと感じました。

1人でも多くの方が鑑賞し、在宅医療・介護を知ってもらい選択肢の1つとして選ぶ方が増えていければと思います。

それと並行して在宅医療・介護を受けるための在宅医療・介護サービスの拡充、円滑な情報共有のあり方の検討も必要だと思いました。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

一般市民の方にも多職種の方にもすべての方に見て頂きたい映画です。

ご担当者: 中川さん